



解説中の工藤講師

**「網張のシラネアオイを眺めて犬倉山へ」**  
2019年6月2日(日)

講師：工藤 宏 主催：網張ビジターセンター運営協議会 協力：環境省 岩手山地区パークボランティア

場所	見られる植物リスト	
網張の郷土	オオカゲノ木 (樹皮は山ろか)	オウゴン (樹皮は山ろか)
スキー場ゲレンデ	ササノハシロネ (雪の結晶のような花の模様)	クマノシロネ (高の山頂、非開花)
網張コース	クマノシロネ (ニオイシロネとも呼ばれる)	クマノシロネ (クマノシロネの花に似ている)
見平	クマノシロネ (樹皮は山ろか)	クマノシロネ (樹皮は山ろか)
網張リフト沿い	クマノシロネ (樹皮は山ろか)	クマノシロネ (樹皮は山ろか)

※ここに記載している植物の中には見られず、または見られなかったもの、または見られなかったものがあります。

網張VC作成「見られる植物リスト」 (作成協力：工藤講師)

【日時】 2019(R01)/06/02 (日)  
8:30頃～15:00頃

【場所】 網張スキー場ゲレンデ

【講師】 工藤 宏氏 (岩手植物の会)

【参加者】 総勢 41名  
一般参加者 26名  
講師 1名  
環境省 1名  
VC 2名  
PV 11名

- 【概要】 (文責：阿部)
- ・ スキー場ゲレンデ内の登山道を登りながら植物観察を行った。好天に恵まれて眺望も効き、全員元気に初夏の山を楽しんだ。
  - ・ 折から、ワラビ採りの人達の姿もあったが、山の花々の種類も意外に多かった。
  - ・ 中でもサンカヨウやタケシマラン、オオバクスマレなどの群生がみごと。ミズバショウ、ショウジョウバカマなどの早春の花々も観察できた。
  - ・ 特筆ものはシラネアオイの群生で、参加者一同、大満足の様子。

〈今回参加PV〉 (敬称省略)  
家子、米田、佐々木 (和)、戸澤、松本、佐々木満、三上、民部田、佐々木 (貴)、吉田 (麻)、阿部



シラネアオイの群生地にて参加者全員で記念撮影。 シラネアオイは大きな株が多数分布してみごとだった



開会セレモニー



準備体操 (1班) 「レインボー健康体操」好評。 体操指導のMさん (PV)



青空の下、山並みに眺め入る



第1リフト終点上部付近 (1班)



サンカヨウ群落にて (2班)



第2リフト終点付近にて秋田駒方面の山並みに見入る



シラネアオイ群生に感嘆



残雪が消えたばかりの場所にミズバショウ



ゲレンデ上部、シラネアオイも散見



携帯トイレテント設営



リフト終点にて昼食休憩



終了後のスタッフミーティング



奥羽山系の山並みを眺めながらの下山



終了後、参加者の感想を伺う (1 班)

【今回撮影出来た花々】

